

令 和 5 年 度

介 護 保 険 特 別 会 計

主 要 施 策 成 果 の 報 告 書

京都府 木津川市

目 次

決算の概要	-----	1
決算の状況	-----	3
主要施策の成果		
1. 一般状況	-----	4
2. 介護保険給付の状況	-----	6
3. 経理状況	-----	19
4. 地域支援事業の状況	-----	20

令和5年度 介護保険特別会計 決算の概要

1. 決算規模・決算収支

(1) 決算規模

令和5年度の決算規模は、

歳入 5,976,498 千円 (前年度 5,641,593 千円)

歳出 5,904,403 千円 (前年度 5,404,825 千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が334,905千円、5.9%の増、歳出が499,578千円、9.2%の増となった。

(2) 決算収支

* 実質収支

令和5年度の歳入歳出差引額（形式収支）は72,095千円で、翌年度に繰越すべき財源はないため実質収支の額も72,095千円となった。

* 単年度収支

今年度の実質収支（72,095千円）から前年度の実質収支（236,768千円）を差し引いた単年度収支は、△164,673千円となった。

* 実質単年度収支

今年度の単年度収支（△164,673千円）に基金の積立金（100,004千円）を加え、基金取り崩し額（0円）を差し引いた実質単年度収支は、△64,669千円となった。

2. 歳入

令和5年度の歳入総額は5,976,498千円となり、前年度と比較すると334,905千円、5.9%の増となった。歳入の概要は、次のとおりである。

介護保険料	1,427,392 千円
国庫負担金	1,044,567 千円
国庫補助金	159,688 千円
支払基金交付金	1,475,783 千円
府負担金	763,269 千円
府補助金	44,409 千円
一般会計繰入金	821,688 千円
繰越金	236,768 千円

3. 歳出

令和5年度の歳出総額は5,904,403千円となり、前年度と比較すると499,578千円、9.2%の増となった。歳出の概要は、次のとおりである。

介護保険事業（一般管理）	…	31,617 千円
介護認定審査会事業	…	10,422 千円
認定調査事業	…	18,113 千円
保険給付費	…	5,350,251 千円
地域支援事業	…	264,414 千円
介護給付費準備基金積立事業	…	100,004 千円
国庫・府負担金等還付金	…	120,138 千円

介護保険特別会計 決算の状況

1. 歳入

(単位 : 円、 %)

項目	令和5年度決算額 ①	令和4年度決算額 ②	増減①-②	増減率
保 険 料	1,427,392,500	1,413,229,100	14,163,400	1.0
使 用 料 及 び 手 数 料	85,900	74,200	11,700	15.8
国 庫 支 出 金	1,204,254,956	1,148,825,956	55,429,000	4.8
支 払 基 金 交 付 金	1,475,783,262	1,382,298,000	93,485,262	6.8
府 支 出 金	807,677,612	771,527,112	36,150,500	4.7
寄 附 金	0	0	0	0.0
繰 入 金	821,688,000	759,454,500	62,233,500	8.2
繰 越 金	236,768,252	162,824,013	73,944,239	45.4
諸 収 入	2,843,844	3,356,764	△ 512,920	△ 15.3
財 産 収 入	4,010	4,000	10	0.3
合 計	5,976,498,336	5,641,593,645	334,904,691	5.9

2. 歳出

(単位 : 円、 %)

項目	令和5年度決算額 ①	令和4年度決算額 ②	増減①-②	増減率
総務費	67,486,496	53,046,490	14,440,006	27.2
保険給付費	5,350,251,432	5,008,445,740	341,805,692	6.8
地域支援事業費	264,413,871	238,933,527	25,480,344	10.7
基 金 積 立 金	100,004,010	4,000	100,000,010	250万
公 債 費	0	0	0	0.0
諸 支 出 金	122,247,269	104,395,636	17,851,633	17.1
予 備 費	0	0	0	0.0
合 計	5,904,403,078	5,404,825,393	499,577,685	9.2

介護保険特別会計 主要施策の成果

1. 一般状況

(1) 第1号被保険者の属する世帯数

令和5年度における介護保険第1号被保険者の属する世帯数は、年度当初13,395世帯であったが、令和5年度末時点の世帯数は13,549世帯となり154世帯増加した。木津川市全体に占める割合は40.7%となっている。

(表-1 参照)

(2) 第1号被保険者数

令和5年度における介護保険第1号被保険者数は、年度当初19,957人であったが、令和5年度末時点では20,107人となり150人増加した。木津川市全体の人口に占める割合は25.3%となっている。(表-1、表-2 参照)

(表-1) 世帯数、人口及び被保険者数の状況

年度	市 全 体 (年度末) (A)		介護保険第1号被保険者 (年度末) (B)		第1号被保険者率 (B)/(A) (%)		第1号被保険者 対前年度比 (%)	
	世帯数	人口(人)	世帯数	人口(人)	世帯数	人口	世帯数	人口
R3	32,373	79,633	13,200	19,779	40.8	24.8		
R4	33,123	80,026	13,395	19,957	40.4	24.9	101.5	100.9
R5	33,275	79,528	13,549	20,107	40.7	25.3	101.1	100.8

(表-2) 第1号被保険者年齢区分(年度末現在)

年齢区分 年度	65歳以上75歳未満	75歳以上	計
令和3年度	10,280 人	9,499 人	19,779 人
令和4年度	9,809 人	10,148 人	19,957 人
令和5年度	9,221 人	10,886 人	20,107 人

(3) 要介護認定申請者数

令和5年度中における年間の申請件数は3,226件であり、申請者の実人数は2,957人であった。前年度に比べ申請件数で117件の減少、申請者実数で118人の減少となった。

(表-3 参照)

(表-3) 要介護認定申請件数

年 度	年間申請件数	申請者実数
令和3年度	2,895 件	2,636 人
令和4年度	3,343 件	3,075 人
令和5年度	3,226 件	2,957 人

(4) 要介護（要支援）認定者数

令和5年度末における要介護（要支援）の認定者数は、総数で3,637人であり、前年度に比べ21人、0.6%の増加となった。

内訳としては、第1号被保険者数が全体に占める割合は98.4%の3,580人であり、内65歳以上75歳未満の方が9.2%の334人、75歳以上の方が89.2%の3,246人となり、また、第2号被保険者数が全体に占める割合は1.6%の57人となっている。

要介護（要支援）認定別では、要介護2と認定された方が最も多く、全体の19.0%を占め、次いで要介護1の16.8%、要支援2の16.5%、要介護3の15.2%、要介護4の12.9%、要支援1の11.9%、そして、要介護5の7.7%となっている。

（表－4 参照）

（表－4）年度末現在要介護（要支援）認定者数 (単位：人)

	年度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	R3年度末	478	527	633	620	481	475	253	3,467
	R4年度末	488	519	633	646	532	474	255	3,547
	R5年度末	431	595	601	675	545	463	270	3,580
65歳以上 75歳未満	R3年度末	78	74	69	73	52	42	33	421
	R4年度末	69	66	68	59	51	53	31	397
	R5年度末	46	51	49	72	47	46	23	334
75歳以上	R3年度末	400	453	564	547	429	433	220	3,046
	R4年度末	419	453	565	587	481	421	224	3,150
	R5年度末	385	544	552	603	498	417	247	3,246
第2号被保険者	R3年度末	6	11	9	17	10	8	8	69
	R4年度末	5	8	9	20	9	6	12	69
	R5年度末	2	6	9	15	9	6	10	57
総 数	R3年度末	484	538	642	637	491	483	261	3,536
構成割合(%)		13.7	15.2	18.1	18.0	13.9	13.7	7.4	100.0
構成割合(%)	R4年度末	493	527	642	666	541	480	267	3,616
		13.6	14.6	17.7	18.4	15.0	13.3	7.4	100.0
構成割合(%)	R5年度末	433	601	610	690	554	469	280	3,637
		11.9	16.5	16.8	19.0	15.2	12.9	7.7	100.0

(5) 介護保険事業計画等策定委員会

①委員

学識経験者3人、議會議員の代表者1人、各種関係団体の代表者11人、
介護者の代表者等5人、行政機関の代表者1人 合計21人

②委員会

令和5年度は、委員会を6回開催した。第10次木津川市高齢者福祉計画・第9期
木津川市介護保険事業計画策定の検討を行った。

2. 介護保険給付の状況

(1) 保険給付

令和5年度における保険給付の総額は5,350,251,432円となり、前年度に比べて
341,805,692円、6.8%の増加となった。

保険給付の種類では、介護給付費が5,204,781,763円、予防給付費が139,653,348
円となり、前年度と比較して、介護給付費は6.6%の増加、予防給付費は16.6%の増
加であった。

また、介護給付費では、居宅介護サービス費が2,357,955,662円と最も多く、介護
給付費に占める割合は45.3%となり、次いで施設介護サービス費が1,641,484,448円
で31.5%であり、これらの介護給付費で全体の76.8%を占める。

予防給付費では、居宅介護予防サービス費が97,309,049円と最も多く、予防給付
費全体に占める割合が69.7%となった。（表－5－1参照）

(表－5－1) 各年度保険給付別費用額

保険給付の種類	年度	介護給付費（円）	構成比（%）	予防給付費（円）	構成比（%）	合計（円）	構成比（%）
居宅介護（予防）サービス費	R 3	2,139,133,032	43.9	91,989,790	72.7	2,231,122,822	44.7
	R 4	2,204,860,573	45.1	86,020,389	71.8	2,290,880,962	45.8
	R 5	2,357,955,662	45.3	97,309,049	69.7	2,455,264,711	45.9
地域密着型介護（予防）サービス費	R 3	606,745,976	12.5	1,756,280	1.4	608,502,256	12.2
	R 4	600,409,987	12.3	2,169,906	1.8	602,579,893	12.0
	R 5	650,084,337	12.5	5,033,693	3.6	655,118,030	12.3
施設介護サービス費	R 3	1,588,630,078	32.6	0	0.0	1,588,630,078	31.8
	R 4	1,561,448,496	32.0	0	0.0	1,561,448,496	31.2
	R 5	1,641,484,448	31.5	0	0.0	1,641,484,448	30.7
居宅介護（予防）福祉用具購入費	R 3	6,751,105	0.1	1,604,151	1.3	8,355,256	0.2
	R 4	5,822,995	0.1	1,776,828	1.5	7,599,823	0.2
	R 5	7,753,545	0.2	2,313,534	1.6	10,067,079	0.2
居宅介護（予防）住宅改修費	R 3	13,890,438	0.3	11,834,543	9.3	25,724,981	0.5
	R 4	13,121,817	0.3	10,590,718	8.8	23,712,535	0.5
	R 5	15,180,638	0.3	13,779,123	9.9	28,959,761	0.5
居宅介護（予防）サービス計画費	R 3	252,210,241	5.2	19,217,390	15.2	271,427,631	5.4
	R 4	258,160,325	5.3	19,195,980	16.0	277,356,305	5.5
	R 5	270,293,756	5.2	21,172,488	15.2	291,466,244	5.5
高額介護（予防）サービス費	R 3	126,974,750	2.6	0	0.0	126,974,750	2.5
	R 4	123,938,184	2.5	0	0.0	123,938,184	2.5
	R 5	140,452,185	2.7	0	0.0	140,452,185	2.6
高額医療合算介護（予防）サービス費	R 3	19,807,359	0.4	130,535	0.1	19,937,894	0.4
	R 4	17,874,596	0.4	53,232	0.1	17,927,828	0.4
	R 5	20,465,932	0.4	33,193	0.0	20,499,125	0.4
特定入所者介護（予防）サービス費	R 3	116,652,924	2.4	46,317	0.0	116,699,241	2.3
	R 4	97,504,976	2.0	14,619	0.0	97,519,595	1.9
	R 5	101,111,260	1.9	12,268	0.0	101,123,528	1.9
合 計	R 3	4,870,795,903	100.0	126,579,006	100.0	4,997,374,909	100.0
	R 4	4,883,141,949	100.0	119,821,672	100.0	5,002,963,621	100.0
	R 5	5,204,781,763	100.0	139,653,348	100.0	5,344,435,111	100.0

公費負担分を除く。

(表－5－2) 各年度審査支払手数料（共同処理手数料を除く）

年 度	審査支払手数料（円）	対前年度比（%）
令和3年度	5,289,540	105.8
令和4年度	5,482,119	103.6
令和5年度	5,816,321	106.1

(2) 介護保険サービスの利用状況

①在宅サービス

ア 訪問介護（ホームヘルプ）

令和5年度における訪問介護は、第1号被保険者で年間186,837回、第2号被保険者で1,864回の利用があり、総利用回数は188,701回であった。

前年度と比較して、33,034回、21.2%の増加となった。（表－6参照）

（表－6）年度別訪問介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	159,882回	2,296回	162,178回	101.5
令和4年度	154,110回	1,557回	155,667回	96.0
令和5年度	186,837回	1,864回	188,701回	121.2

イ 訪問入浴介護

令和5年度における訪問入浴介護は、第1号被保険者で年間1,246回、第2号被保険者で年間141回で、総利用回数は1,387回であった。

前年度と比較して、215回、18.3%の増加となった。（表－7参照）

（表－7）年度別訪問入浴介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	1,132回	37回	1,169回	115.3
令和4年度	1,138回	34回	1,172回	100.3
令和5年度	1,246回	141回	1,387回	118.3

ウ 訪問看護

令和5年度における訪問看護は、第1号被保険者で年間37,511回、第2号被保険者で1,497回の利用があり、総利用回数は39,008回であった。

前年度と比較して、2,604回、7.2%の増加となった。（表－8参照）

（表－8）年度別訪問看護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	28,966回	1,070回	30,036回	99.6
令和4年度	35,257回	1,147回	36,404回	121.2
令和5年度	37,511回	1,497回	39,008回	107.2

エ 訪問リハビリテーション

令和5年度における訪問リハビリテーションは、第1号被保険者で年間6,787回、第2号被保険者で628回の利用があり、総利用回数は7,415回であった。

前年度と比較して、216回、2.8%の減少となった。（表－9参照）

（表－9）年度別訪問リハビリテーション利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	5,570 回	710 回	6,280 回	84.3
令和4年度	6,913 回	718 回	7,631 回	121.5
令和5年度	6,787 回	628 回	7,415 回	97.2

オ 居宅療養管理指導

令和5年度における居宅療養管理指導は、第1号被保険者で年間11,178人、第2号被保険者で165人の利用があり、総利用人数は11,343人であった。

前年度と比較して、1,466人、14.8%の増加となった。（表－10参照）

（表－10）年度別居宅療養管理指導利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	8,351 人	67 人	8,418 人	108.8
令和4年度	9,765 人	112 人	9,877 人	117.3
令和5年度	11,178 人	165 人	11,343 人	114.8

カ 通所介護（デイサービス）

令和5年度における通所介護は、第1号被保険者で年間87,054回、第2号被保険者で990回の利用があり、総利用回数は88,044回であった。

前年度と比較して、1,174回、1.3%の減少となった。（表－11参照）

（表－11）年度別通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	90,088 回	1,146 回	91,234 回	112.9
令和4年度	88,379 回	839 回	89,218 回	97.8
令和5年度	87,054 回	990 回	88,044 回	98.7

キ 通所リハビリテーション（デイケア）

令和5年度における通所リハビリテーションは、第1号被保険者で年間14,815回、第2号被保険者で317回の利用があり、総利用回数は15,132回であった。

前年度と比較して、1,591回、11.7%の増加となった。（表－12参照）

(表－12) 年度別通所リハビリテーション利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	12,868回	358回	13,226回	86.4
令和4年度	13,258回	283回	13,541回	102.4
令和5年度	14,815回	317回	15,132回	111.7

ク 短期入所生活介護（ショートステイ）

令和5年度における短期入所生活介護は、第1号被保険者で年間19,556日、第2号被保険者で143日の利用があり、総利用日数は19,699日であった。

前年度と比較して、45日、0.2%の増加となった。（表－13参照）

(表－13) 年度別短期入所生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	19,928日	236日	20,164日	103.6
令和4年度	19,552日	102日	19,654日	97.5
令和5年度	19,556日	143日	19,699日	100.2

ケ 短期入所療養介護（ショートステイ）

令和5年度における短期入所療養介護は、第1号被保険者で年間890日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は890日であった。

前年度と比較して、61日、7.4%の増加となった。（表－14参照）

(表－14) 年度別短期入所療養介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	714日	0日	714日	88.0
令和4年度	829日	0日	829日	116.1
令和5年度	890日	0日	890日	107.4

コ 福祉用具貸与

令和5年度における福祉用具貸与は、第1号被保険者で年間16,424人、第2号被保険者で374人の利用があり、総利用人数は16,798人であった。

前年度と比較して、851人、5.3%の増加となった。（表－15参照）

(表－15) 年度別福祉用具貸与利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	12,250人	302人	12,552人	86.5
令和4年度	15,602人	345人	15,947人	127.0
令和5年度	16,424人	374人	16,798人	105.3

サ 特定福祉用具購入

令和5年度における特定福祉用具購入は、第1号被保険者で年間280人、第2号被保険者で9人の利用があり、総利用人数は289人であった。

1件当たりの利用金額は32,266円となった。前年度と比較して、45人、18.4%の増加となった。（表－16－1、表－16－2参照）

（表－16－1）年度別特定福祉用具購入利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	189 人	7 人	196 人	77.8
令和4年度	233 人	11 人	244 人	124.5
令和5年度	280 人	9 人	289 人	118.4

（表－16－2）年度別利用件数（額）

年 度	利用件数 (A)	支払金額 (B)	1件当たりの利用金額(B)/(A)
令和3年度	279 件	8,355,256 円	29,947 円
令和4年度	269 件	7,599,823 円	28,252 円
令和5年度	312 件	10,067,079 円	32,266 円

シ 住宅改修

令和5年度における住宅改修は、第1号被保険者で年間296人、第2号被保険者で9人の利用があり、総利用人数は305人であった。

1件当たりの利用金額は86,966円となった。前年度と比較して、46人、17.8%の増加となった。（表－17－1、表－17－2参照）

（表－17－1）年度別住宅改修利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	155 人	3 人	158 人	62.5
令和4年度	252 人	7 人	259 人	163.9
令和5年度	296 人	9 人	305 人	117.8

（表－17－2）年度別利用件数（額）

年 度	利用件数 (A)	支払金額 (B)	1件当たりの利用金額(B)/(A)
令和3年度	289 件	25,724,981 円	89,014 円
令和4年度	273 件	23,712,535 円	86,859 円
令和5年度	333 件	28,959,761 円	86,966 円

ス 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス等）

令和5年度における特定施設入居者生活介護は、第1号被保険者で年間31,848日、第2号被保険者で293日、総利用日数は32,141日であった。

前年度と比較して、1,036日、3.3%の増加となった。（表－18参照）

（表－18）年度別特定施設入居者生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	28,819 日	0 日	28,819 日	93.4
令和4年度	30,783 日	322 日	31,105 日	107.9
令和5年度	31,848 日	293 日	32,141 日	103.3

セ 居宅介護支援

令和5年度における居宅介護支援サービスは、第1号被保険者で年間22,857人、第2号被保険者で432人、総利用人数は23,289人であった。

前年度と比較して、1,107人、5.0%の増加となった。（表－19参照）

（表－19）年度別居宅介護支援利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	17,175 人	384 人	17,559 人	84.4
令和4年度	21,752 人	430 人	22,182 人	126.3
令和5年度	22,857 人	432 人	23,289 人	105.0

②地域密着型サービス

ア 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

令和5年度における認知症対応型共同生活介護は、第1号被保険者で年間30,702日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は30,702日であった。

前年度と比較して、925日、3.1%の増加となった。（表－20参照）

（表－20）年度別認知症対応型共同生活介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	30,966 日	0 日	30,966 日	98.9
令和4年度	29,777 日	0 日	29,777 日	96.2
令和5年度	30,702 日	0 日	30,702 日	103.1

イ 認知症対応型通所介護

令和5年度における認知症対応型通所介護は、第1号被保険者で年間2,061回、第2号被保険者では利用がなく、総利用回数は2,061回であった。

前年度と比較して、121回、6.2%の増加となった。（表－21参照）

（表－21）年度別認知症対応型通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	1,880 回	0 回	1,880 回	80.1
令和4年度	1,940 回	0 回	1,940 回	103.2
令和5年度	2,061 回	0 回	2,061 回	106.2

ウ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

令和5年度における定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、第1号被保険者で年間155人、第2号被保険者では利用がなく、総利用人数は155人であった。

前年度と比較して、9人、6.2%の増加となった。（表－22参照）

（表－22）年度別定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	160 人	0 人	160 人	111.1
令和4年度	146 人	0 人	146 人	91.3
令和5年度	155 人	0 人	155 人	106.2

エ 小規模多機能型居宅介護

令和5年度における小規模多機能型居宅介護は、第1号被保険者で年間919人、第2号被保険者で年間17人、総利用人数は936人であった。

前年度と比較して、61人、7.0%の増加となった。（表－23参照）

（表－23）年度別小規模多機能型居宅介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	803 人	17 人	820 人	93.6
令和4年度	850 人	25 人	875 人	106.7
令和5年度	919 人	17 人	936 人	107.0

オ 地域密着型通所介護

令和5年度における地域密着型通所介護は、第1号被保険者で年間10,219回、第2号被保険者で187回、総利用回数は、10,406回であった。

前年度と比較して、627回、6.4%の増加となった。

(表－24 参照)

(表－24) 年度別地域密着型通所介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	10,485 回	282 回	10,767 回	94.2
令和4年度	9,656 回	123 回	9,779 回	90.8
令和5年度	10,219 回	187 回	10,406 回	106.4

カ 夜間対応型訪問介護

令和5年度における夜間対応型介護は、第1号被保険者で年間24人、第2号被保険者では利用がなく、総利用人数は、24人であった。

前年度と比較して、18人、300.0%の増加となった。

(表－25 参照)

(表－25) 年度別夜間対応型介護利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	0 人	0 人	0 人	0.0
令和4年度	6 人	0 人	6 人	皆増
令和5年度	24 人	0 人	24 人	400.0

キ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

令和5年度における地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、利用がなかった。

ク 地域密着型特定施設入居者生活介護

令和5年度における地域密着型特定施設入居者生活介護は、利用がなかった。

ケ 看護小規模多機能型居宅介護

令和5年度における看護小規模多機能型居宅介護は、利用がなかった。

③施設サービス

ア 介護老人福祉施設

令和5年度における介護老人福祉施設の利用日数は、第1号被保険者で年間106,464日、第2号被保険者で324日の利用があり、総利用日数は、106,788日であった。

前年度と比較して、6,963日、7.0%の増加となった。（表－26参照）

（表－26）年度別介護老人福祉施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	95,193 日	737 日	95,930 日	102.2
令和4年度	99,389 日	436 日	99,825 日	104.1
令和5年度	106,464 日	324 日	106,788 日	107.0

イ 介護老人保健施設

令和5年度における介護老人保健施設の利用日数は、第1号被保険者で年間50,373日、第2号被保険者で1,091日の利用があり、総利用日数は51,464日であった。

前年度と比較して、2,412日、4.5%の減少となった。（表－27参照）

（表－27）年度別介護老人保健施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	59,350 日	1,108 日	60,458 日	109.5
令和4年度	52,516 日	1,360 日	53,876 日	89.1
令和5年度	50,373 日	1,091 日	51,464 日	95.5

ウ 介護療養型医療施設

令和5年度における介護療養型医療施設は、利用がなかった。（表－28参照）

（表－28）年度別介護療養型医療施設利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	0 日	0 日	0 日	0.0
令和4年度	16 日	0 日	16 日	皆増
令和5年度	0 日	0 日	0 日	皆減

エ 介護医療院

令和5年度における介護医療院の利用日数は、第1号被保険者で年間7,463日、第2号被保険者では利用がなく、総利用日数は7,463日であった。

前年度と比較して、592日、8.6%の増加となった。（表－29参照）

（表－29）年度別介護医療院利用状況

年 度	第1号被保険者	第2号被保険者	合 計	対前年度比(%)
令和3年度	8,489 日	0 日	8,489 日	87.6
令和4年度	6,871 日	0 日	6,871 日	80.9
令和5年度	7,463 日	0 日	7,463 日	108.6

④介護保険在宅サービスの利用状況

令和5年度において、在宅で何らかのサービスを受けられた被保険者数は、延べ28,374人であった。また、利用可能単位数に対する利用単位数、いわゆる限度額に対する利用割合は平均で72.4%となっている。（表－30参照）

（表－30）介護保険在宅サービス利用状況

要介護度	年度	人数 (A) (人)	利用単位数 (B) (単位)	平均利用 単位数 (C)=(B)/(A) (単位)	支給限度額 (D) (単位/人)	利用可能 単位数 (E)=(A)×(D) (単位)	限度額に対す る利用割合 (F)=(B)/(E)
要支援 1	R 3	2,304	6,014,999	2,611	5,032	11,593,728	51.9%
	R 4	2,426	6,303,454	2,598	5,032	12,207,632	51.6%
	R 5	2,476	6,732,814	2,719	5,032	12,459,232	54.0%
要支援 2	R 3	3,866	15,331,584	3,966	10,531	40,712,846	37.7%
	R 4	3,692	13,862,128	3,755	10,531	38,880,452	35.7%
	R 5	4,181	16,285,071	3,895	10,531	44,030,111	37.0%
要介護 1	R 3	5,916	59,694,439	10,090	16,765	99,181,740	60.2%
	R 4	5,809	55,485,214	9,552	16,765	97,387,885	57.0%
	R 5	5,664	54,976,081	9,706	16,765	94,956,960	57.9%
要介護 2	R 3	6,252	82,838,278	13,250	19,705	123,195,660	67.2%
	R 4	6,433	84,415,622	13,122	19,705	126,762,265	66.6%
	R 5	6,966	89,940,888	12,911	19,705	137,265,030	65.5%
要介護 3	R 3	3,881	85,424,060	22,011	27,048	104,973,288	81.4%
	R 4	4,296	88,931,786	20,701	27,048	116,198,208	76.5%
	R 5	4,649	105,339,601	22,659	27,048	125,746,152	83.8%
要介護 4	R 3	2,757	78,139,342	28,342	30,938	85,296,066	91.6%
	R 4	2,882	77,698,583	26,960	30,938	89,163,316	87.1%
	R 5	2,841	80,326,773	28,274	30,938	87,894,858	91.4%
要介護 5	R 3	1,338	40,503,629	30,272	36,217	48,458,346	83.6%
	R 4	1,452	44,997,064	30,990	36,217	52,587,084	85.6%
	R 5	1,597	51,760,265	32,411	36,217	57,838,549	89.5%
合計	R 3	26,314	367,946,331			513,411,674	71.7%
	R 4	26,990	371,693,851			533,186,842	69.7%
	R 5	28,374	405,361,493			560,190,892	72.4%

(3) その他介護サービス費の状況

①高額介護サービス費

令和5年度の高額介護サービス費の支給額は140,452,185円となり、保険給付費総額の2.6%を占めている。前年度に比べ16,514,001円、13.3%の増加となった。

高額介護サービス費支給件数は10,974件となり、1件当たりの支給額は12,799円となつた。（表－31参照）

（表－31）高額介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	高額介護サービス費支給額(B)	1件当たりの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和3年度	9,968 件	126,974,750 円	12,738 円／件	101.5
令和4年度	10,091 件	123,938,184 円	12,282 円／件	97.6
令和5年度	10,974 件	140,452,185 円	12,799 円／件	113.3

② 高額医療合算介護サービス費

令和5年度の高額医療合算介護サービス費の支給額は20,499,125円となり、保険給付費総額の0.4%を占めている。前年度に比べ2,571,297円、14.3%の増加となつた。

高額医療合算介護サービス費支給件数は674件となり、1件当たりの支給額は30,414円となつた。（表－32参照）

（表－32）高額医療合算介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	高額医療合算介護（予防）サービス費支給額(B)	1件当たりの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和3年度	618 件	19,937,894 円	32,262 円／件	116.2
令和4年度	633 件	17,927,828 円	28,322 円／件	89.9
令和5年度	674 件	20,499,125 円	30,414 円／件	114.3

③ 特定入所者介護サービス費

令和5年度の特定入所者介護サービス費は101,123,528円となり、保険給付費総額の1.9%を占めている。前年度に比べ3,603,933円、3.7%の増加となつた。

特定入所者介護サービス費支給件数は7,580件となり、1件当たりの支給額は13,341円となつた。（表－33参照）

（表－33）特定入所者介護サービス費の状況

年 度	件 数(A)	特定入所者介護サービス費支給額(B)	1件当たりの利用金額(B)/(A)	対前年度比(%)
令和3年度	8,045 件	116,699,241 円	14,506 円／件	85.2
令和4年度	7,404 件	97,519,595 円	13,171 円／件	83.6
令和5年度	7,580 件	101,123,528 円	13,341 円／件	103.7

3. 経理状況

令和5年度の決算規模は、歳入が5,976,498,336円で、前年度対比5.9%の増、歳出は5,904,403,078円で、前年度対比9.2%の増となり、差引72,095,258円となった。

これを単年度収支でみると、令和4年度からの繰越金236,768,252円を引くと、164,672,994円の赤字となった。

また、介護保険給付費準備基金の積立金として100,004,010円を積み立てたため、実質単年度収支は64,668,984円の赤字収支となった。

(表－34－1、表－34－2参照)

なお、国庫・府支出金・支払基金・一般会計繰入金については翌年度清算となるため、令和6年度において交付金11,971,871円を歳入し、79,521,545円を返還する予定である。

(表－34－1) 収支に関する調書

区分	令和5年度(ア) (円)	令和4年度(イ) (円)	比較(ア)-(イ) (円)	比較(ア)/(イ) (%)
1. 嶸入決算額 (A)	5,976,498,336	5,641,593,645	334,904,691	105.9
2. 嶐出決算額 (B)	5,904,403,078	5,404,825,393	499,577,685	109.2
3. 形式収支 (C)=(A)-(B)	72,095,258	236,768,252	△ 164,672,994	30.4
4. 翌年度に繰り越すべき財源(D)	0	0	0	—
(1) 繼続費通次繰越額	0	0	0	—
(2) 繰越明許費繰越額	0	0	0	—
(3) 事故繰越し繰越額	0	0	0	—
5. 実質収支 (E)=(C)-(D)	72,095,258	236,768,252	△ 164,672,994	30.4
実質収支のうち地方自治法第233条 の2の規定による基金繰入金額	0	0	0	—
6. 前年度実質収支 (F)	236,768,252	162,824,013	73,944,239	145.4
7. 単年度収支 (G)=(E)-(F)	△ 164,672,994	73,944,239	△ 238,617,233	△ 222.7
8. 基金積立金 (H)	100,004,010	4,000	100,000,010	2,500,100.3
9. 繰上償還 (I)	0	0	0	—
10. 基金取り崩し額 (J)	0	0	0	—
11. 実質単年度収支 (K)=(G)+(H)+(I)-(J)	△ 64,668,984	73,948,239	△ 138,617,223	△ 87.5

(表－34－2) 財産に関する調書

(円)

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
介護保険給付費準備基金	550,492,237	100,004,010	650,496,247

4. 地域支援事業の状況

被保険者が要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援するため、虚弱高齢者等を対象として介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化するための地域支援事業を実施した。また、認知症施策の推進に向けて、地域における認知症の人やその家族の支援体制を構築するため、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を設置している。

介護予防・日常生活支援総合事業では、介護予防生活支援サービス事業や一般介護予防事業を実施した。

(1) 包括的支援事業・任意事業

地域包括支援センターにおいて包括的支援事業を一体的に実施し、地域の高齢者の心身の健康保持と生活の安定のために必要な支援を行った。

◇権利擁護事業	1,777,535 円
◇包括的・継続的マネジメント支援事業	75,360,252 円
・地域包括支援センター委託料	61,603,226 円
◇任意事業	24,432,434 円
・紙おむつ給付事業	16,027,500 円
・在宅高齢者等配食サービス委託料	4,730,700 円
◇在宅医療・介護連携推進事業	3,812,695 円
◇生活支援体制整備事業	11,759,081 円
◇認知症総合支援事業	22,181,440 円
・認知症地域支援推進員等設置事業委託料	20,000,000 円
◇地域ケア会議推進事業	0 円

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援1～2、その他事業対象者に訪問型サービスや通所型サービスを提供した。

また、一般介護予防事業では「生きがい対応型デイサービス事業」、「一般高齢者運動器機能向上事業」、「介護予防サポーター養成事業」を実施した。

◇介護予防・生活支援サービス事業	96,336,697 円
------------------	--------------

①通所型サービス利用状況

年 度	年間利用人数（延べ人数）		合計	対前年度比(%)
	現行相当	サービスA型		
令和3年度	2,122 人	626 人	2,748 人	105.2
令和4年度	2,064 人	645 人	2,709 人	98.6
令和5年度	2,415 人	619 人	3,034 人	112.0

②訪問型サービス利用状況

年 度	利用人数（延べ人数）		合計	対前年度比(%)
	現行相当	サービスA型		
令和3年度	1,086 人	276 人	1,362 人	97.4
令和4年度	992 人	142 人	1,134 人	83.3
令和5年度	1,056 人	149 人	1,205 人	106.3

◇一般介護予防事業

28,347,884 円

①生きがい対応型デイサービス（元気デイサービス）利用状況

年 度	利用人数（延べ人数）	支払金額	前年度比(%)
令和3年度	5,414 人	14,989,000 円	111.1
令和4年度	7,465 人	17,195,000 円	114.7
令和5年度	7,666 人	17,266,000 円	100.4

②一般高齢者運動器機能向上事業（元気もりもりクラブ）利用状況

年 度	利用人数（延べ人数）	支払金額	前年度比(%)
令和3年度	2,451 人	9,063,750 円	125.5
令和4年度	2,966 人	9,613,750 円	106.1
令和5年度	3,216 人	10,020,000 円	104.2

(3) その他諸費

◇審査支払手数料

405,853 円